

平成27年度 維持管理状況(11月1日～30日)

<工場設置計器の測定結果>

清掃工場名等	焼却能力	炉番号	処分した一般廃棄物	ごみ焼却量	燃焼室ガス温度	集じん器入口ガス温度	排ガス中の一酸化炭素濃度(煙突) (O2 12%換算)	冷却設備及び排ガス処理設備に堆積したばいじんの除去
	t/日			t	℃	℃	ppm	
光が丘	300	1号炉	可 燃 ご み	2,098.22	839～1,009	159～161	1～22	ボイラ設備の除じんはボイラストロブワ又はボイラ槌打装置により毎日実施する。ろ過式集じん器の除じんは空気式自動洗浄装置により毎日実施する。
		2号炉		2,558.56	832～1,017	153～162	4～42	
目黒	600	1号炉		2,279.17	918～1,102	159～160	2～10	
		2号炉		定期点検補修				
有明	400	1号炉		2,105.18	949～1,127	168～176	2～30	
		2号炉		4,744.55	1,015～1,189	166～177	0～30	
千歳	600	1号炉		16,217.06	858～1,076	158～162	5～19	
江戸川	600	1号炉		1,970.98	865～975	170～171	0～7	
		2号炉		6,129.71	863～969	170～172	0～5	
墨田	600	1号炉		14,084.42	991～1,123	159～160	0～1	
北	600	1号炉		15,346.56	964～1,119	156～170	4～37	
新江東	1,800	1号炉		16,000.83	903～1,124	167～173	0～26	
		2号炉		16,647.58	960～1,119	167～173	0～32	
		3号炉		13,922.00	908～1,104	166～173	0～1	
港	900	1号炉		8,321.53	919～1,190	165～168	2～22	
		2号炉		8,716.40	950～1,187	167～169	0～21	
		3号炉		730.55	1,077～1,192	165～167	3～21	
豊島	400	1号炉		4,127.70	855～921	166～169	2～75	
		2号炉		2,940.47	851～914	166～168	2～50	
渋谷	200	1号炉		5,208.32	954～1,007	145～155	0～30	
中央	600	1号炉	822.60	972～1,052	149～151	0～57		
		2号炉	定期点検補修					
板橋	600	1号炉	7,004.56	923～1,167	159～165	0～2		
		2号炉	7,172.73	923～1,133	159～164	0～4		
多摩川	300	1号炉	2,441.56	879～1,008	155	0～2		
		2号炉	3,715.87	878～997	155	0		
足立	700	1号炉	3,555.61	908～1,066	165～181	2～19		
		2号炉	1,093.97	883～988	171～172	1～36		
品川	600	1号炉	8,207.58	890～1,012	157～166	0～28		
		2号炉	8,184.84	889～1,020	159～162	0～35		
葛飾	500	1号炉	6,479.10	930～1,052	158～166	2～25		
		2号炉	6,735.78	910～1,034	158～163	5～34		
世田谷	300	1号炉	1,450.65	938～1,031	164～188	0～28		
		2号炉	2,682.14	769* ^① ～1,035	166～182	0～65		
大田	600	1号炉	2,677.55	831～992	152～163	5～50		
		2号炉	1,077.69	899～986	152～166	6～27		
破碎ごみ処理施設	180	1号炉	1,580.29	865～934	158～162	5～75		

測定値が維持管理計画値を超過した(下回った)理由(*)

平成27年度 維持管理状況(11月1日～30日)＜工場設置計器の測定結果＞より

- ① 世田谷清掃工場 2号炉 11月8日(日) 11:00
燃焼室ガス温度が、769℃を記録した。
原因は、ごみ搬送装置の異物除去作業を行っている際に、助燃バーナ及びボイラ起動バーナによる温度維持を行っていたものの、ごみ供給量が過少になったことによる。
直ちに、ごみ供給量の調整を行い燃焼改善を図った。
その結果、維持管理計画値以上に回復した。